

第1章 春日井市の環境行政

1 環境基本計画の概要

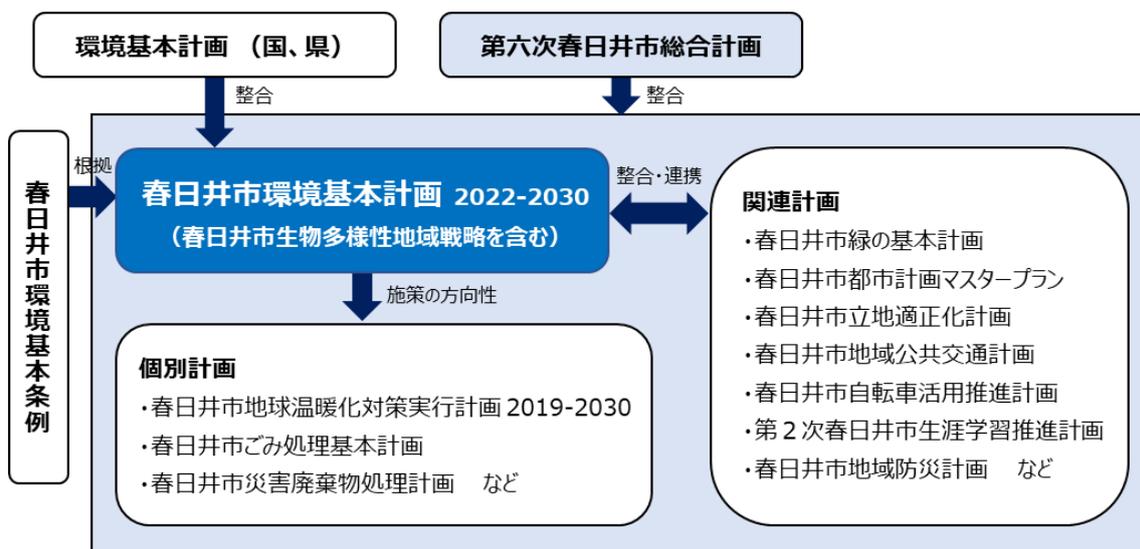
環境基本計画とは

春日井市の豊かな自然環境や生活環境を守り、かけがえのない地球環境を次世代に引き継いでいくことをめざし、市民・事業者・市が自主的かつ積極的に環境の保全等に取り組むとともに、相互に協力し、連携する考え方をまとめたものです。

計画期間

2022年度から2030年度までを計画期間とし、長期的に2050年を展望します。

計画の位置付け



環境像

豊かな自然と暮らしが調和する 環境にやさしいまち かすがい
 ～わたしたちの未来と地球のために～

施策の体系

環境像を実現するため、5つの環境目標を掲げ、それぞれの環境目標の達成に向けた施策の柱とその具体的な施策を定めています。

環境目標1「環境学習・パートナーシップ」は、環境学習により市民・事業者の意識を高め、市民・事業者・市が連携・協働して、新たな課題を解決することを幅広く推進していくため、全体目標とします。



指標

環境目標ごとに目標の達成状況を示す達成指標と、達成指標の実現に向けた具体的な行動を示す個別指標を設定しています。

計画の推進

市民・事業者・市のそれぞれが積極的に環境活動を行っていくことが重要です。

「かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議」を中心に、市民・市民団体・事業者・市などが、幅広く参加、連携して、本計画を推進していきます。

2 環境関連の主な動向

近年の主な動向（直近5年）

年	国際社会	国	愛知県	春日井市
2018	・「気候変動に関する政府間パネル(IPCC) 1.5℃特別報告書」発表	・第五次環境基本計画策定 ・気候変動適応法制定 ・第四次循環型社会形成推進基本計画策定 ・第五次エネルギー基本計画策定 ・気候変動適応計画策定	・愛知県地球温暖化対策推進条例制定 ・あいち地球温暖化防止戦略 2030 策定	・第六次総合計画策定 ・立地適正化計画策定 ・第2次生涯学習推進計画策定
2019	・「G20 海洋プラスチックごみ対策実施枠組」採択	・プラスチック資源循環戦略策定 ・パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略策定(2050年までに80%温室効果ガスの排出削減) ・食品ロス削減推進法制定		・ごみ処理基本計画改定 ・災害廃棄物処理計画策定 ・地球温暖化対策実行計画 2019-2030 改定
2020		・気候危機宣言 ・2050年カーボンニュートラル宣言	・レッドリストあいち 2020 及びレッドデータブックあいち 2020 公表 ・愛知県気候変動適応計画策定	・第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定 ・都市計画マスタープラン策定 ・地域強靱化計画策定
2021	・ノーベル物理学賞（地球気候の物理モデルの開発）受賞 ・生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)開催 ・気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)開催	・地球温暖化対策推進法改正（温室効果ガス2050年実質ゼロ） ・地球温暖化対策計画改訂 ・パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略策定(2050年カーボンニュートラル実現)	・あいち生物多様性戦略 2030 策定 ・第5次愛知県環境基本計画策定	・地域公共交通計画策定 ・自転車活用推進計画策定 ・緑の基本計画策定 ・ゼロカーボンシティ かすがい宣言
2022	・「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第6次評価報告書報告書」採択予定			・環境基本計画 2022-2030 策定

第2章 環境目標の達成に向けた施策の展開

環境目標の指標一覧

【進捗状況の見方】

-  目標を達成、または目標達成に向けて順調に進んでいます。
-  改善傾向にあります。さらなる努力が必要です。
-  改善の傾向がありません。

環境目標	指標	前回値 (2020年度)	最新値 (2021年度)	目標値 (2030年度)	進捗 状況	
パートナーシップ・ 環境学習	達成	☆環境まちづくり参加人数（総人口比）	5.2%	13.6%	維持(16.9%)	
	個別	☆青空教室、出前講座の参加人数 [延べ]	78,963 人	83,462 人	120,000 人	
		☆自然環境の保全を行う市民団体などの会員数 [延べ単年度]	311 人 (2016年度)	582 人	350 人 (2026年度)	
		環境に配慮した事業所数 [延べ単年度]	145 事業所	集計中	増加	
低炭素社会	達成	温室効果ガス総排出量（2013年度比）	-11.2% (2019年度)	集計中 (2020年度)	-26% (⇒-46%)	
	達成	☆民生家庭部門 温室効果ガス排出量（2013年度比）	-20.8% (2019年度)	集計中 (2020年度)	-40% (⇒-66%)	
	個別	☆各世帯の1か月当たりの平均の電気使用量（2013年度比）	-7.3%	集計中	-14% (さらなる削減)	
		市役所エネルギー起源 CO2 排出量（公用車除く）（2013年度比）	-17.8%	集計中	-49%	
		☆災害への備えをしている家庭の割合	50.5% (2016年度)	55.3%	60.0% (2026年度)	
		☆熱中症の搬送人数	110 人	77 人	減少	
		雨水流出抑制施設 [累計]	53 施設	53 施設	55 施設	
自然環境	達成	自然環境への満足度	36.1% (2016年度)	23.5%	増加	
	達成	市内全体の緑被率	42.0% (2014年度)	40.6% (2020年度)	維持(40.6%)	
	個別	☆自然環境保全活動推進員の委嘱人数（任期2年） [延べ]	190 人 (2019年度)	226 人	350 人	
		民有地緑化の箇所数を増やす（あいち森と緑づくり事業）	-	2 箇所	5 箇所	
		☆アダプト・プログラム参加団体数	12 団体 (2019年度)	9 団体	15 団体	
		☆公園・緑地づくりのワークショップの実施数 [累計]	-	2 公園	10 公園	

環境目標	指標	前回値 (2020年度)	最新値 (2021年度)	目標値 (2030年度)	進捗状況	
循環型社会	達成	1人1日当たりごみ排出量	711g	685g	660g (2028年度)	
	個別	☆1人1日当たり家庭系ごみ排出量	531g	501g	487g (2028年度)	
		事業系ごみ排出量	20,483t	20,816t	19,557t (2028年度)	
		☆ごみ出しルールやマナーが守られているごみステーションの割合	79.6% (2014年度)	87.1%	90.0% (2026年度)	
		1人当たりごみ処理費用	13,108円 (2019年度)	13,710円 (2020年度)	11,131円 (2028年度)	
都市環境・生活環境	達成	交通の利便に対する満足度	2.53 (2016年度)	2.86	2.80 (2025年度)	
	個別	環境基準達成率（大気・水質・騒音）	12項目中 11項目達成	12項目中 10項目達成	項目ごとに 100%達成	
		☆市内バスの年間利用者数	5,403千人 (2019年度)	3,796千人 (2020年度)	5,415千人 (2025年度)	
		基幹的公共交通の人口カバー率（居住誘導区域）	-	65.7% (2010年度)	65.5%以上 (2026年度)	
		自転車通行空間の整備延長〔累計〕	-	32.1km	53.9km (2023年度)	
		汚水処理人口普及率	88.1% (2016年度)	88.4% (2020年度)	96.1% (2026年度)	

☆：市民の努力が反映される指標

[延べ]：毎年度加算され、出前講座と青空教室ともに参加しているなど重複がある値

[延べ単年度]：単年度の値だが、複数の市民団体に加入しているなどの重複がある値

[累計]：毎年度加算され、重複がない値

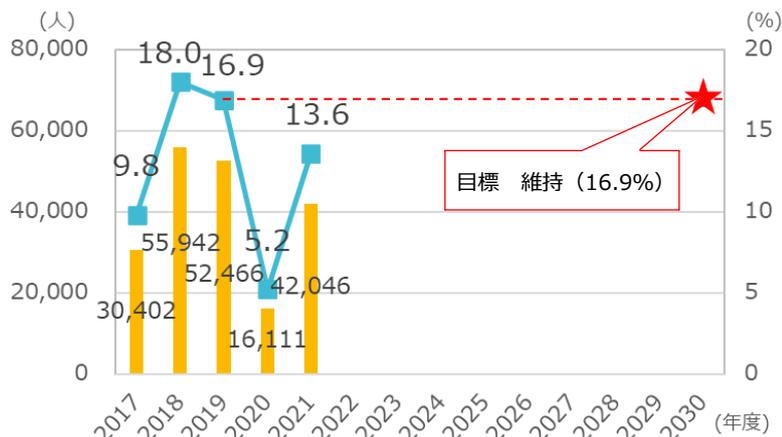
全体目標・環境目標1 環境学習・パートナーシップ



環境について学び、市民・事業者・市が連携・協働して環境にやさしい行動を行うまちを目指します。

指標の進捗状況

達成指標 ☆環境まちづくり参加人数（総人口比）



2021年度 **13.6%**

環境まちづくり参加人数は、前年度から増加しましたが、目標を達成していません。

新型コロナウイルス感染症に対応した環境に関するイベント等が開催されています。

個別指標

☆青空教室、出前講座の参加人数 [延べ]

ごみの減量などについて学ぶ青空教室は、小学校34校、幼稚園36園で実施しています。

地球温暖化について学ぶ出前講座は、小学校等で9回実施しています。

2021年度 延べ **83,462人**



個別指標	前回値	最新値	目標値	進捗状況
☆自然環境の保全を行う市民団体などの会員数 [延べ 単年度]	311人 (2016年度)	582人 (2021年度)	350人 (2026年度)	
環境に配慮した事業所数 [延べ 単年度]	145事業所 (2020年度)	集計中 (2021年度)	増加 (2030年度)	

環境目標 2 低炭素社会



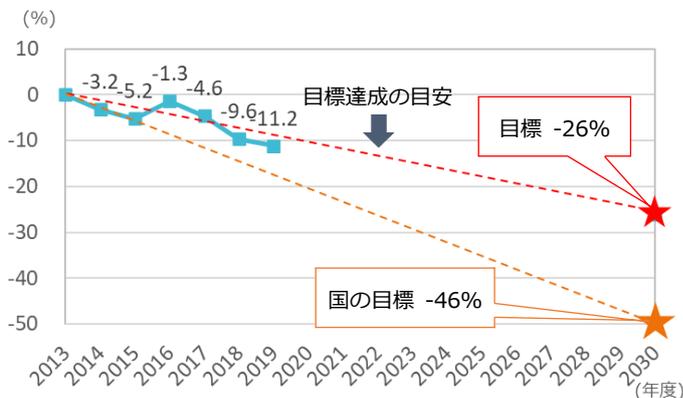
関連



省エネルギーの取組みが市民や事業者に定着した低炭素なまちをめざします。

指標の進捗状況

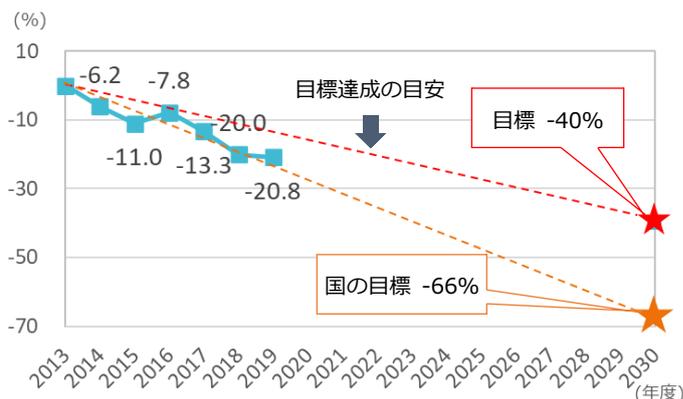
達成指標 温室効果ガス総排出量（2013年度比）



2020年度
集計中

2020年度 集計中

☆民生家庭部門 温室効果ガス排出量（2013年度比）



2020年度
集計中

2020年度 集計中

個別指標

個別指標	前回値	最新値	目標値	進捗状況
☆各世帯の1か月当たりの平均の電気使用量（2013年度比）	-7.3% (2020年度)	集計中 (2021年度)	-14% (2030年度)	
市役所エネルギー起源CO ₂ 排出量（公用車除く）（2013年度比）	-17.8% (2020年度)	集計中 (2021年度)	-49% (2030年度)	
☆災害への備えをしている家庭の割合	50.5% (2016年度)	55.3% (2021年度)	60.0% (2026年度)	
☆熱中症の搬送人数	110人 (2020年度)	77人 (2021年度)	減少 (2030年度)	
雨水流出抑制施設【累計】	53施設 (2020年度)	53施設 (2021年度)	55施設 (2030年度)	

環境目標 3 自然環境



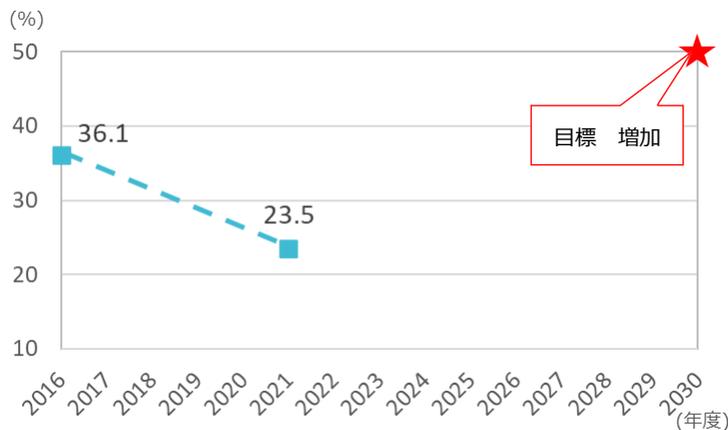
関連



自然環境や生態系が保全され、豊かな自然の恵みを楽しむまちをめざします。

指標の進捗状況

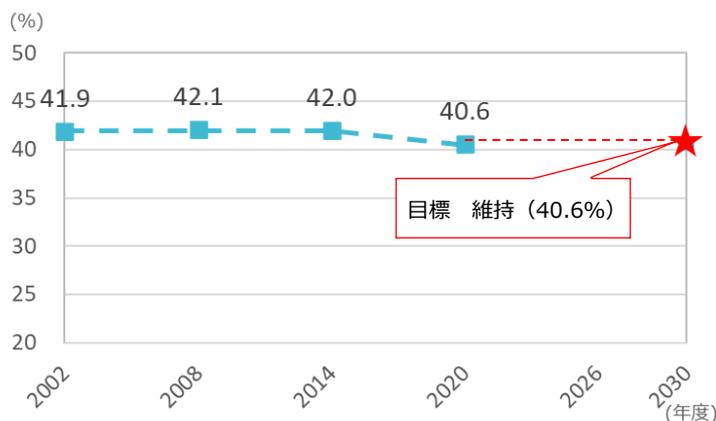
達成指標 自然環境への満足度



2021 年度
23.5%

市民意識調査の結果、自然環境への満足度は減少傾向となっています。

市内全体の緑被率



2020 年度
40.6%

2020 年度に算出した市内全体の緑被率は 40.6% であり、この値を維持することを目標としています。

個別指標

個別指標	前回値	最新値	目標値	進捗状況
☆自然環境保全活動推進員の委嘱人数 (任期 2 年) [延べ]	190 人 (2019 年度)	226 人 (2021 年度)	増加 (2030 年度)	
民有地緑化の箇所数を増やす (あいち森と緑づくり事業)	-	2 箇所 (2021 年度)	5 箇所 (2030 年度)	
☆アダプト・プログラム参加団体数	12 団体 (2019 年度)	9 団体 (2021 年度)	15 団体 (2030 年度)	
☆公園・緑地づくりのワークショップの実施数 [累計]	-	2 公園 (2021 年度)	10 公園 (2030 年度)	

環境目標 4 循環型社会



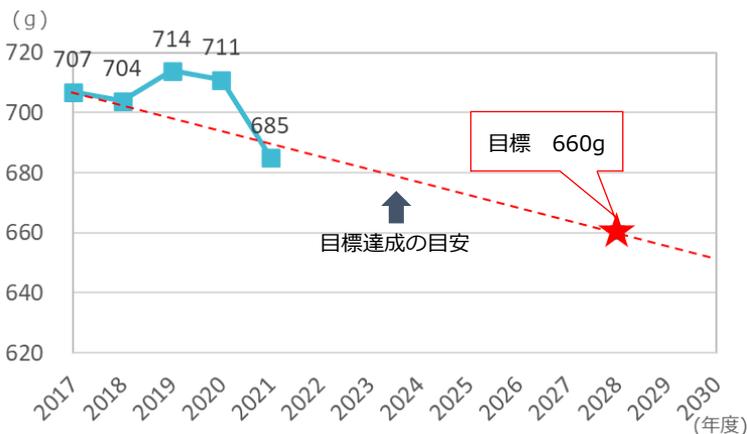
関連



4R やごみの適正処理に取り組み、ごみを減らし資源を循環することができるまちをめざします。

指標の進捗状況

達成指標 1人1日当たりごみ排出量

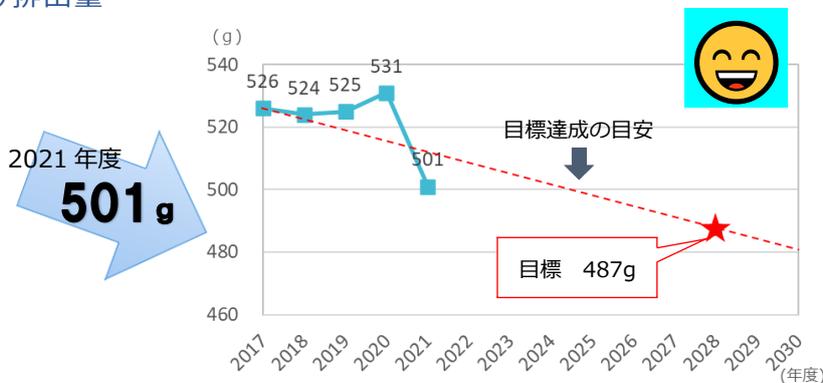


1人1日当たりごみ排出量は、目標達成の目安を下回っています。昨年度に比べ減少しています。

個別指標

☆ 1人1日当たり家庭系ごみ排出量

1人1日当たり家庭系ごみ排出量は目標達成の目安を下回っています。昨年度に比べ減少しています。



個別指標	前回値	最新値	目標値	進捗状況
事業系ごみ排出量	20,483 t (2020年度)	20,816 t (2021年度)	19,557 t (2028年度)	
☆ごみ出しルールやマナーが守られているごみステーションの割合	79.6% (2014年度)	87.1% (2021年度)	90.0% (2026年度)	
1人当たりごみ処理費用	13,108 円 (2019年度)	13,710 円 (2020年度)	11,131 円 (2028年度)	

環境目標5 都市環境・生活環境



関連



快適な都市環境と良好な生活環境が確保されたまちをめざします。

指標の進捗状況

達成指標 環境基準達成率（大気・水質・騒音）

2021年度 環境基準達成状況

項目	区分	測定値	単位	環境基準等	適合地点数 測定地点数	達成率 (%)	適合 可否	
大 気	① 二酸化硫黄(SO ₂) 日平均の2%除外値	0.001、0.006	ppm	日平均の2%除外値が 0.04ppm以下であること。ただし、 日平均0.04ppmを超えた日が2 日以上連続しないこと。	2/2	100	○	
		超過日数	0					日
	② 二酸化窒素(NO ₂) 日平均値の年間98%値	0.013~0.024	ppm	日平均の年間98%値が 0.06ppm以下であること。	4/4	100	○	
		浮遊粒子状物質(SPM) 日平均の2%除外値	0.022~0.025					mg/m ³
	③	超過日数	0	日	日平均の2%除外値が 0.10mg/m ³ 以下であること。た だし、日平均0.10mg/m ³ を超えた 日が2日以上連続しないこと。	4/4	100	○
		一酸化炭素(CO) 日平均の2%除外値	0.36	ppm				
	④	超過日数	0	日	日平均の2%除外値が10ppm 以下であること。ただし、日平均 10ppmを超えた日が2日以上連 続しないこと。	1/1	100	○
		⑤ 揮発性有機化合物 濃度平均値	ベンゼン	0.0011~0.0014				
	トリクロ ロエチレン		<0.0003	mg/m ³	1年平均値が0.13mg/m ³ 以下で あること。	4/4		
	テトラクロ ロエチレン		<0.0003	mg/m ³	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下で あること。	4/4		
ジクロロメ タン	0.0010~0.0014		mg/m ³	1年平均値が0.15mg/m ³ 以下で あること。	4/4			
⑥ 大気中のダイオキシン類 平均値	0.018、0.036	pg- TEQ/m ³	1年平均値が0.6pg-TEQ/m ³ 以 下であること。	2/2	100	○		
水 質	⑦ 健康項目 (庄内川・市内中小河川)	全項目適合	-	27項目設定※1	17/17	100	○	
	⑧ 生活環境項目 生物化学的酸素要求量(BOD) の75%値(庄内川)	0.8~2.3	mg/L	2mg/L以下又は5mg/L以下 (河川区域による)	5/5	100	○	
	⑨ 同(BOD)の75%値 (市内中小河川)	0.8~6.8	mg/L	(市独自目標) 8mg/L以下	12/12	100	○	
	⑩ 健康項目(地下水)	メッシュ別 調査	2項目不適合	-	28項目設定※2	0/1	0	×
騒 音	⑪ 環境騒音(一般)	昼間	41~54	デシベル	55~60デシベル以下 (地域による)	9/9	100	○
		夜間	34~47	デシベル	45~50デシベル以下 (地域による)	9/9	100	
	⑫ 環境騒音(自動車騒音)	昼間	61~72	デシベル	70デシベル以下	7,590/7,635	99.4※3	×
			84.0~100	%				
	夜間	53~69	デシベル	65デシベル以下	7,579/7,635	99.3※3		
		55.6~100	%					

※1： ガドリウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサンの27項目。

※2： ※1のうち、シス-1,2-ジクロロエチレンに代わり、1,2-ジクロロエチレン、クロロエチレンを加えた28項目。

※3： 騒音@環境騒音(自動車騒音)の達成率は、対象とする全戸数の達成率。

2021年度は、大気・水質・騒音に関する全12項目中10項目が環境基準を達成しています。

交通の利便に対する満足度



2021年度
2.86



市民意識調査の結果、交通の利便に対する満足度は増加傾向となっています。

個別指標

個別指標	前回値	最新値	目標値	進捗状況
☆市内バスの年間利用者数	5,403 千人 (2019 年度)	3,796 千人 (2020 年度)	5,415 千人 (2025 年度)	
基幹的公共交通の人口カバー率 (居住誘導区域)	-	65.7% (2010 年度)	65.5%以上 (2026 年度)	
自転車通行空間の整備延長 [累計]	-	32.1km (2020 年度)	53.9km (2023 年度)	
汚水処理人口普及率	88.1% (2016 年度)	88.4% (2020 年度)	96.1% (2026 年度)	

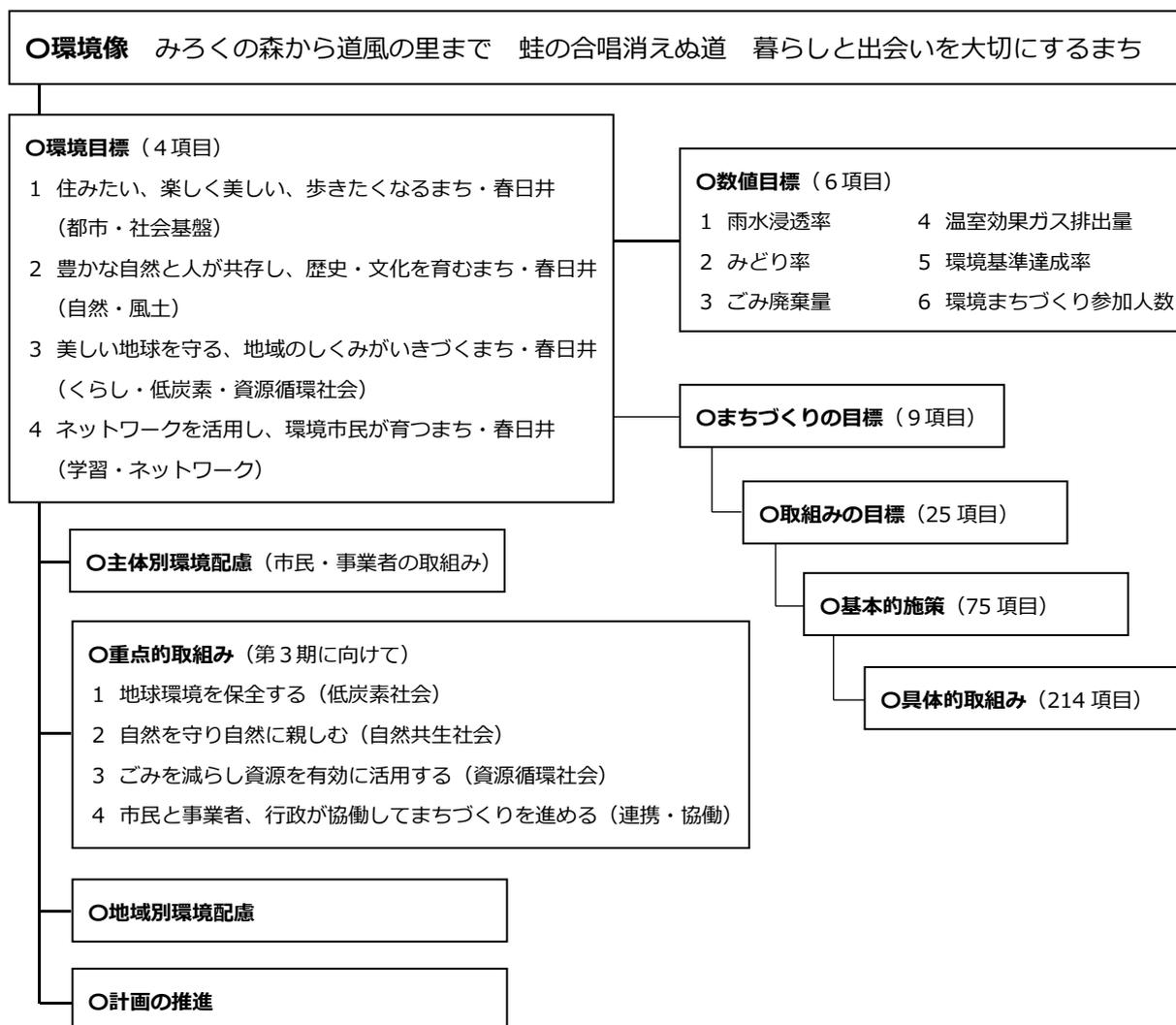
参考 春日井市環境基本計画（2014 年度改定版）

春日井市環境基本計画（2014 年度改定版）の概要

計画策定（見直し）の背景

本市の環境を保全、創造し、次代を含めた市民が快適に暮らすことができるような各種の取組みを総合的かつ計画的に推進することを目的に、2002 年（平成 14 年）3 月に「春日井市環境基本計画」（以下、「前計画」という。）を策定し、その後、社会情勢の変化や施策の成果などを反映させるため、2 度の見直しを行いました。市民、事業者、行政の三者協働によるまちづくりパートナーシップ会議を推進機関として環境市民を育むなど、各種取組みを総合的かつ計画的に推進してきました。

計画の体系



計画期間

2002 年度から 2021 年度までの 20 年間

数値目標の達成状況

4つの環境目標の実現に向け、目標の達成状況を分かりやすいものにするため、6つの数値目標を設定しています。2021年度の数値目標の達成状況は、次のとおりです。

項目	基準年度	数値目標		2021年度	評価
雨水浸透率	—	0.36以上		0.366	達成
みどり率	—	将来市街地	10%以上	24.3%	達成
		市域全体	30%以上	40.6%	達成
ごみ廃棄量※	2010	ごみ排出量	130g削減 (1人1日あたり)	70g削減	未達成
		家庭系ごみ排出量	15%削減	18.9%削減	達成
		事業系ごみ排出量	20%削減	3.4%増加	未達成
温室効果ガス排出量※	2008	市内全域	17%削減	集計中 (2020年度実績)	—
環境基準達成率	—	大気、水質、騒音に関する 12項目の達成状況	各項目で 100%達成	10項目達成	10/12 達成
環境まちづくり参加人数	—	イベント等への参加人数	総人口の10%	13.6%	達成

※「ごみ廃棄量」「温室効果ガス排出量」の数値目標は2019年3月に「ごみ処理基本計画」「地球温暖化対策実行計画」を改定したことに伴い変更となりました。新たに策定した「環境基本計画 2022-2030」の指標は、関連計画の目標と整合性を図っています。

総括

温室効果ガス排出量の値が確定した後、総括を行います。